

2019年9月(初版)

医療用品(04) 整形用品

一般医療機器 医療ガーゼ JMDN : 13700000

再使用禁止

QuikClot カオリンシール

【禁忌・禁止】

再使用禁止

凝固系疾患の患者には使用しないこと。

[安全性が確認されていないため]

ヘパリンナトリウム、塩酸クロピドグレル、ワルファリンカリウム以外の抗凝固剤を使用中の患者には使用しないこと。[安全性が確認されていないため]

【形状・構造及び原理等】

1.概要

本品は合成繊維からなる滅菌済み不織布ガーゼで単回使用である。

2.形状・構造

寸法の違いにより以下の製品がある。

製品名	寸法等 (単位: cm)
QuikClot カオリンシール QCI	3.8×3.8
QuikClot カオリンシール QCI (スリットあり)	3.8×3.8
QuikClot カオリンシール Radial	2×4(ロール)

3.原材料

不織布ガーゼ	レーヨン、ポリエステル、グリセリン、カオリン、精製水
--------	----------------------------

【使用目的又は効果】

本品は局所出血部位、又はバスキュラーアクセスの刺入部位の出血の抑制、液の吸収のために用いる。

【使用方法等】

QuikClot カオリンシール QCI



1. 無菌操作で本品をパッケージから取り出す。本品を生理食塩液等で濡らさないこと。
2. 本品を 12 Fr までのカテーテル及び 7 Fr までのシース等を用いたバスキュラーアクセス刺入部に当て、施設の標準ケアに従い少なくとも 5 分又は止血を確認するまで圧迫する。
3. 圧迫部位から本品がずれないように注意し、テガダーム トランスペアレント ドレッシング又は同等の粘着性透明創傷・被覆材で固定する。
4. 本品は 24 時間までに適用することができる。取り除く際は皮膚の損傷に注意すること。

QuikClot カオリンシール QCI (スリットあり)



1. 無菌操作で本品をパッケージから取り出す。本品を生理食塩液等で濡らさないこと。
2. 本品を 12 Fr までのカテーテル及び 7 Fr までのシース等を用いたバスキュラーアクセス刺入部に当て、施設の標準ケアに従い少なくとも 5 分又は止血を確認するまで圧迫する。



3. 圧迫部位から本品がずれないように注意し、テガダーム トランスペアレント ドレッシング又は同等の粘着性透明創傷・被覆材で固定する。
4. 本品は 24 時間までに適用することができる。取り除く際はカテーテル類の抜去、皮膚の損傷に注意すること。

QuikClot カオリンシール Radial



1. 無菌操作で本品をパッケージから取り出す。本品を生理食塩液等で濡らさないこと。
2. 本品を 12 Fr までのカテーテル及び 7 Fr までのシース等を用いたバスキュラーアクセス刺入部に当て、シースを除去し、圧迫固定までの間圧迫止血を行う。
3. 付属の DP ドレッシング又は同等の圧迫固定用のドレッシングで圧迫固定を行う。
4. 必要に応じて圧迫固定は介助者とともに実施する。
5. 以下 DP ドレッシングの圧迫固定について説明する。同等の圧迫固定用ドレッシングを用いた場合はその方法に従うこと。
6. 少なくとも 30 分は圧迫固定用のドレッシングを使用し、以後 30 分で段階的に除圧する。
7. 圧迫固定開始から 1 時間後を目安に完全に除圧する。
8. 圧迫固定用のドレッシングを取り除いた後も、本品はテープ等で固定し適用から 24 時間まで適用することができる。

【使用上の注意】

1.重要な基本的注意

本品が目と接触しないように注意すること。

[安全性が確認されていないため]

高血圧や抗凝固剤の治療を受けている患者に本品を用いて圧迫止血する際は、より長い圧迫時間を必要とすることがある。

2.相互作用

併用禁忌 (併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状、処置方法	機序、危険因子
ヘパリンナトリウム、塩酸クロピドグレル、ワルファリンカルウム以外の抗凝固剤	本品安全に使用できない可能性があるため併用しないこと	本品と併用したときの安全性は確認されていない

【保管方法及び有効期間等】

保存方法: 高温、多湿、直射日光を避け保管

温度: 25℃以下にて保管

有効期間: 2.7 年 (自己認証データによる)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

AJMD 株式会社

電話番号: 03-5614-0733

外国製造業者

Z-Medica, LLC

(アメリカ合衆国)